



ラハティのエネルギー 選択：エネルギー効率 の高い建物のための 市民の選択の支援

フィンランド・ラハティ

要約

ラハティ市が2016年に立ち上げたプロジェクト「エネルギー・チョイス」は、エネルギー効率の高いソリューションを採用した結果として経済的にもCO2削減にもつながる可能性のある情報を提供することで、市民に物件のリフォームを奨励するものである。



エネルギー・チョイスを使用して改修された建物の1つであるVapaudenkatu 28。

© Lahden Talot Ltd.

背景

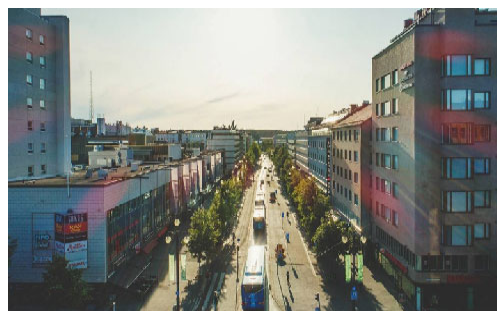
ラハティは2018年6月、2030年と2050年の新たな目標を含む環境プログラムを承認した。この野心的なプログラムは、ラハティが2025年までにカーボンニュートラルを達成するという目標を達成するためのロードマップとして機能している。その卓越した成果と、他の都市や様々な条件に適用可能な環境ソリューションを生み出してきた力が評価され、ラハティは2021年の欧州グリーンキャピタル賞を受賞した。

フィンランドのラハティ市は、温室効果ガスの排出量を1990年の水準と比較してすでに70%削減している。カーボンニュートラルに向けて進み続けるために、ラハティ市は2016年にプロジェクト「エネルギー・チョイス」を立ち上げ、化石燃料から再生可能で環境に優しいエネルギー源にエネルギー生産をシフトすることで、市民がCO2排出量を削減できるように支援している。このプロジェクトでは、市民の財産における経済的な節約とCO2削減の可能性についての情報と実践的な証拠を提供している。対象はラハティとラッペーンランタであった。

「エネルギー・チョイス」ウェブサイト によるエネルギー効率の可視化

「エネルギー・チョイス」プロジェクトは、オンライン・プラットフォームを通じて、市民に利用可能なさまざまなエネルギーの選択肢を案内するためのデータを利用できるようにするというアイデアから開発された。例えば、地域のエネルギー生産については、市から提供されたデータを使用して、さまざまなエネルギー源と節約の可能性を専門の会社が計算している。計算に使用するデータソースは、建物のエネルギー消費量、国土調査、地質調査センター、日射量である。

ラハティ



人口：
120,078

面積：
517 km²

首長誓約署名年：
2012

CO₂排出削減目標：
カーボン
ニュートラルを
2025年までに実現

市のデータを使用して計算されたエネルギー源の種類は、太陽熱と電気、空気から水へのヒートポンプ、地域暖房、地熱ヒートポンプ、木質ペレット、グリーン電力である。

市民は自分の住所を入力するか、地図から選択することで、無料で利用することができる。また、太陽エネルギーマップや地熱マップを利用して、市内の建物を視覚的に探索することもできる。これらのマップは、他の建物による日陰の制限を考慮しながら、太陽エネルギーのポテンシャルを分析しているため、市民が視覚的に太陽エネルギーを評価するのに役立つ。ウェブサイト上では、詳細な回答を得るため、物件に関する追加情報を追加することが可能である。相談の後、ユーザーは様々なエネルギーオプションの見積もりを依頼したり、地域のエネルギー会社と連絡を取ったりすることができる。

ラハティ市では、プロジェクト開始当初、市民が視覚的に利用しやすいように地図ベースのツールを開発したいと考えていたが、プラットフォームの開発を担当した会社は計算を専門としており、GISマッピングの知識はあまりなかった。ラハティは、同様のプロジェクトの複製や開発を希望する他の都市に、計算やデータと地図を組み合わせることを推奨している。このアプローチにより、プラットフォームはより包括的になり、やり取りも活発になる。

結果

「エネルギー・チョイス」は、ラハティ市が所有する賃貸住宅会社Lahden Talot Ltd.にとって有用なツールであることが証明されている。このプラットフォームは、住宅会社の長期的な予算編成に役立つだけでなく、物件のエネルギー消費量を把握し、古くて状態が悪くなった住宅を改修したり、エネルギー効率の良い新しい住宅を建てたりするための選択の手助けにもなっている。例えば、Lahden Talot Ltd.が所有する5階建ての住宅アパート「Vapaudenkatu 28」では、「エネルギー・チョイス」を利用して改修が行われた。「エネルギー・チョイス」ツールは太陽光発電、太陽熱、グリーン認証電力について、それぞれ年間6,600、1,400、40,000キログラムのCO2削減の可能性を示した。このツールを使ってCO2削減の可能性を評価した結果、Vapaudenkatu 28の改修工事では、グリーン認証電力への介入を含めることにした。

次のステップ

このプロジェクトは、不動産所有者が様々なエネルギー源の探索を始める第一歩であり、建物のソーラーエネルギーの可能性やその他のグリーンエネルギー源に関する視覚的かつ具体的なデータを提供するものである。ラハティ市は現在、化石燃料を使用した暖房を使用している建物の改修を奨励する新しいキャンペーンを準備中である。このキャンペーンの一環として、「エネルギー・チョイス」が重要な役割を果たすことになる。最後に、フィンランドの自治体は、エネルギーと空気の専門家を巻き込み、市民にアドバイスを提供し建築物への介入のコベネフィットを示したいと考えている。

役立つリンク

- ▶ エネルギーチョイスウェブサイト: <http://www.energiavalinta.fi>
- ▶ ラハティグリーンキャピタルウェブサイト: <https://greenlahti.fi/en>

重要データ

7つの異なるエネルギー源について計算した場合の、ユーロでの潜在的な節約額とCO2換算での節約額

暖房の脱炭素化キャンペーンの対象となった**2,500**件の物件



プロジェクトの資金調達

- ▶ **資金源:**
地域基金による311,500ユーロ、ラハティ市による57,000ユーロ、ラッペーンランタ市による76,500ユーロの資金提供
- ▶ **プロジェクト総予算:**
445,000ユーロ



問合せ

プロジェクトの詳細の問合せ先: Eira Rosberg, sustainable development coordinator eira.rosberg-airaksinen@lahti.fi